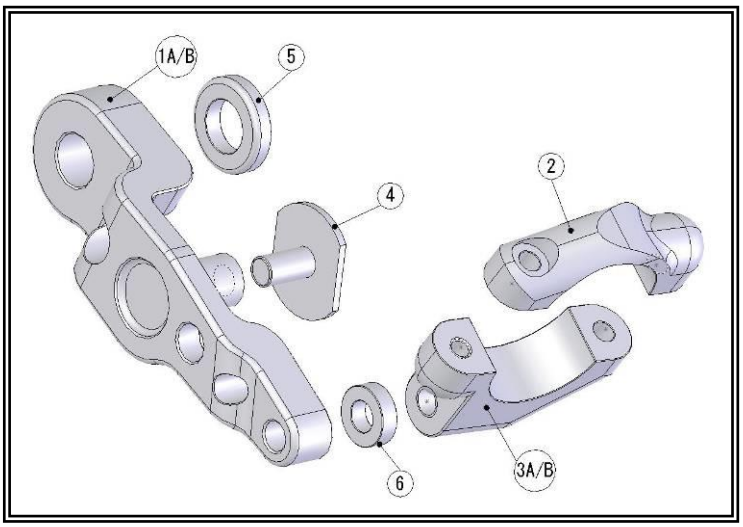
Ｚ/ＫＺレイダウンキット

Parts No.74-701　対応車種　‘72～’80 Z1/Z2,Z750-1000,Z1R,Z750FX-1

この度はレイダウンキットのお買い求め、誠に有難うございます。

- ● コーションラベルを熟読して作業を行って下さい。
- ● エンジンが冷えた状態で取り付け作業を行って下さい。
- ● 付属品の内容をご確認下さい。

P-No.	品名	入り数
①Ａ	レイダウンボディー 右	１ 個
①Ｂ	レイダウンボディー 左	１ 個
②	フレームクランプ	２ 個
③Ａ	フレームクランプロア 右	１ 個
③Ｂ	フレームクランプロア 左	１ 個
④	サスマウントボルト	２ 個
⑤	アルミスペーサー 大	２ 枚
⑥	アルミスペーサー 小	２ 個
⑦	M8-PC1.25 ボルト 長さ 35mm	２ 本
⑧	M6-PC1.00 ボルト 長さ 20mm	４ 本



取付け前に

● サスペンションを取り外して作業を進めますので、作業中に車輌が転倒しないように十分にご注意下さい。

● フレームクランプとインナーフェンダーが干渉する場合、インナーフェンダーの干渉部分を加工してご使用下さい。

● マウント幅をスタンダードで使用する際に、フレームの溶接・プレス固体差により、④サスマウントボルトのスパナ掛け部分が干渉する場合がございます。その際は、スパナ掛けの干渉部分を加工してご使用下さい。

各部品の取外し

サイドカバーやタンデムバー、インナーフェンダーなど、作業の支障となる部品を取り外して下さい。

仮組み

□ ①ボディーに④サスマウントボルトを仮組みします。

□ フレーム側サスペンションマウント部分に⑤スペーサー大をセットします。

□ ①ボディーに⑦ボルトを使用して③クランプを仮組みします。

□ フレームに仮組みした①ボディーをセットし、⑧ボルトを使用して②クランプを仮組みします。**※この際に、④ボルトのスパナ掛け部分が、フレームと干渉していない事を確認し、干渉している場合は、スパナ掛けの干渉部分を加工して下さい。**

□ フレームのサスマウント部分のナットを仮止めして下さい。

□ フレームクランプの①ボディー側のボルトを本締めし、内側のボルトも本締めして下さい。**※クランプ本締めの際、上下クランプの①ボディー側の合わせ面は隙間の無いようにボルトを締めて下さい。対して、内側の合わせ面は約１㎜程の隙間が残るように設計しております。**

サスペンションの取付け

□ 仮組みした①ボディーにサスペンションをセットし、④ボルトを使用して本締めして下さい。

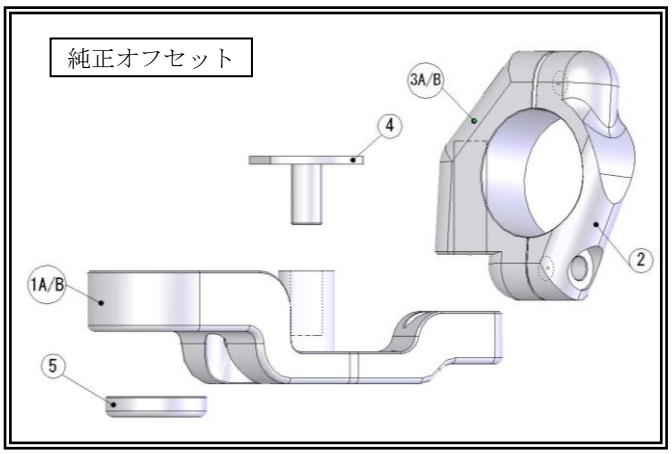
□ ①ボディーをフレームに固定して完成です。

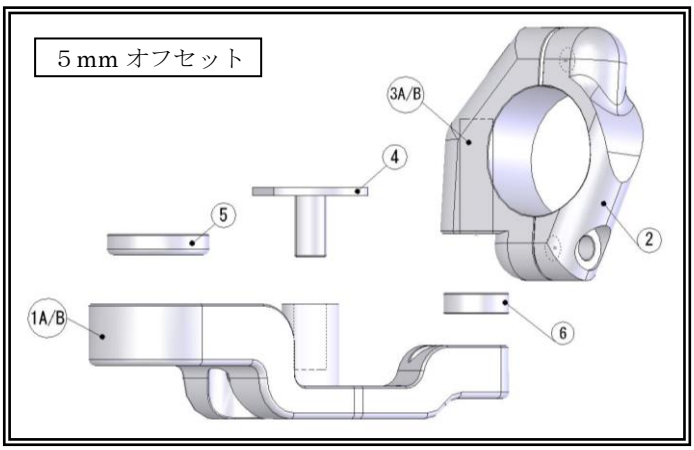
□ 取り付け後、各部品の干渉などない事と、サスペンションが正常に作動する事をご確認の上ご使用下さい。

サスペンションのオフセットについて

□ 純正スイングアームなど、サスペンションマウント幅が純正と同じ場合は、“純正オフセット”の挿絵を参照して下さい。

□ サスペンションをオフセットしてマウントする際には、“５㎜オフセット”の挿絵を参照して下さい。





以上で取り付けは終了です。

ご不明な点は、購入店もしくは、㈱ピーエムシーまでお問合せ下さい

PERFORMANCE MOTORCYCLE CREATIVE
PMC, Inc